

耐久塗布無滴農PO

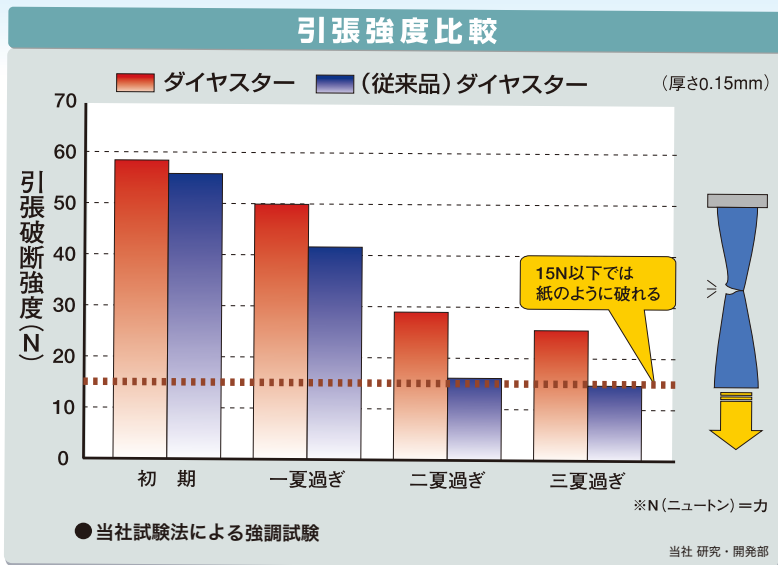
5年
耐久

ダイヤスターTM

最新の配合技術により、ダイヤスターの耐硫黄性を向上させました。

- 硫黄薫蒸栽培での張替え期間の延長が期待できます。
- 耐硫黄性が飛躍的に向上しました。
- 抜群のスッキリ透明感!
- 独自の塗布技術で無滴効果が持続します。
- 新素材の「メタロセン系プラストマー」が、しなやかな強さを実現しました。

注意 ※ダイヤスター(従来品)対比耐硫黄性を向上していますが、効果は完全ではありません。フィルムを長くご使用いただくためには、硫黄薫蒸およびハウス内外での硫黄系農薬の散布はできるだけさけてください。



ダイヤスターの基本性能はそのままです。

●ダイヤスターの透明性の比較

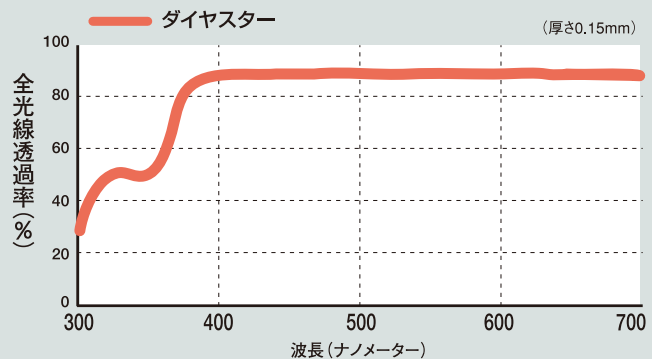


ダイヤスター



一般品

●光線透過特性



●ダイヤスターは、汎用農ビとほぼ同等の紫外線透過特性ですから、栽培作物の制限がなく、ハウス内の資材の劣化も抑えられます。

当社 研究・開発部

お願い

樹脂コートされたパイプやハウス部材に、フィルムが貼りつくことがあります。万一貼りついた場合は、フィルムが貼りついた部分を濡らして少しずつはがしてください。

お願い

PO系フィルムは、温度による伸縮性があります。低温時の展張は、高温になるとフィルムが伸び、バタつきます。その際は、増締めを行ってください。

●ダイヤスターTM 規格

性質	厚さ(mm)	巾(cm)											長さ(m)		
防霧	0.15	135	150	185	200										100
塗布無滴		230	270	300	330	370	400	430	460	500	540	*注 (カット加工)			
透明		600	630	660	700	740	800	840	870	900	960		1000		

*注・製品の長さ:カット品については、1mきざみでお受けいたします。最寄りの販売店にご相談ください。

MKVアドバンス

耐久塗布無滴紫外線カット農PO

5年耐久

ダイヤスター™ UVカット

ダイヤスターの特長はそのままにUVカットの性能をプラスしました

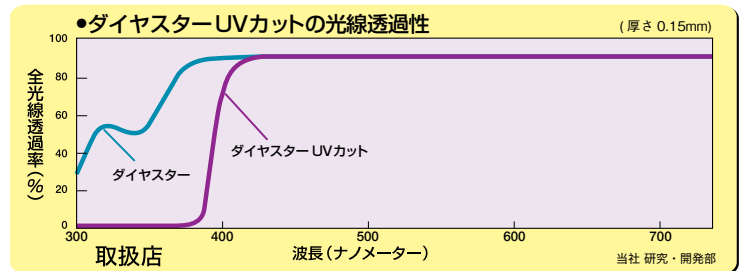
ダイヤスターUVカットの特長

- ★ 紫外線カット性能を付与しました。しかも、紫外線カット性能長続き！
- ★ 今までにない、抜群の透明感！
- ★ 優れた無滴性！
- ★ しなやかな強さを実現！



期待される効果

- 虫害の減少が期待できます。
紫外線をカットするので、スリップス・アブラムシ・コナジラミなどの害虫の侵入や活動を抑制します。
- 病害の減少が期待できます。
灰色カビ病・菌核病は、紫外線をカットすると菌糸の状態での生育が止まるので、被害は軽くて済みます。
- 病虫害の抑制効果があるので、省農薬栽培が期待できます。
- 作物の生育がよくなります。
葉や茎の生育を抑える紫外線をカットするので、作物の生育が促進されます。病虫害が少ない事も合わせ高品質・増収が期待できます。
- キリ・モヤの発生を抑えます。



ダイヤスター™UVカット規格表

性質	厚さ(mm)	巾(cm)								長さ(m)	
		135	150	185	200	230	270	300	330		370
防霧	0.15									100	
塗布無滴										注1 (カット加工)	
透明											
UVカット											

(注1) 製品の長さ: カット品については、1mきざみでお受けいたします。最寄りの販売店にご相談ください。

上手にお使いいただくために

- ① 近紫外線カットフィルムは、ハウスの全面に被覆することで、より大きな効果を発揮します。サイド・裏面・谷部などを一般フィルムにすると効果は低下します。
- ② カーテンでの使用は、全面固定張りですべて使用しないと効果は低下します。開閉するカーテンでは、大きく効果は低下します。

お願い

樹脂コートされたパイプやハウス部材に、フィルムが貼り付くことがあります。万一貼り付いた場合は、フィルムが貼り付いた部分を濡らして少しづつはがしてください。

農POフィルム・塗布無滴農POフィルムに関する注意



■農POフィルムに関する注意

①表と裏があります。製品に印刷された文字が、ハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。②農ビ用ハウスバンドを使用すると摩擦により破れることがあります。③農POと農ビを裏面等で密着させて(重ねて)使用する事はおやめください。④フィルムの劣化を早めますので、ハウス内外で硫黄燻蒸および硫黄系薬剤の散布をさけてください。ハウス近隣で硫黄系薬剤を使用した場合も、同様の劣化(いたみ)が発生するおそれがあります。⑤高温時にフィルム同士が熱融着することがあります。展張前や保管時には、直射日光・水ぬれをさけてください。⑥防霧性能に関して、ハウス内の環境条件(湿度、温度)や、外気温の急変などによりキリ、モヤが発生することがあります。⑦展張の際、製品と同送の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。

■フィルム展張の際、タルミは禁物です。

小ジワのよらぬよう強めにピンと張り、奥行と両サイド方向にフィルムを固定してください。

■農POフィルムは、温度による収縮性があります。

冬・低温時に展張された場合は、夏に気温が上がるとフィルムがゆるみパタつくことがありますので、その際は両サイド方向に増し締めを行ってください。また、ハウスの奥行き方向2~4mおきにスプリング等でパタツキを抑えることをおすすめします。

●ハウス両妻側の風の強い部分には「スレない君」などPO専用バンドのご使用をおすすめします。

★厳寒期・寒冷地での展張のポイント

厳寒期は、フィルムが硬く伸びにくくなります。厳寒期のフィルム展張は、折り目から水滴が落下する場合がありますのでご注意ください。



■塗布無滴農POフィルムに関する注意

①フィルムには、表と裏があります。フィルムに印刷された文字が、ハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。②フィルム内側の無滴面を強くこすらないでください。特に展張時に引かないでください。無滴塗膜表面が傷つき、すぐれた無滴性が損なわれることがあります。③この製品は絞り機を使用した場合、性能が低下することがあります。④展張の際、製品と同送の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。

■塗布無滴農POフィルムの無滴性

①スレ始めにガラスのように一時的に細かい水滴が付着して曇ることがあります。水滴が流れ始めるまでの過渡的な現象であり、無滴性は低下していません。②ハウス天井部などの傾斜のゆるい部分で水滴が流れにくい場合があります。③フィルムのシワ・たるみをとるようにお張りください。フィルム裏面を流れる水滴の量が多い為、ハウス内への水滴の落下の原因となります。④濡れたまま巻き上げ・たくしあげなどで長期開放すると、塗膜同士がくっつくことがあります。★長期間、保管するときは、フィルムをよく乾燥させてください。⑤無滴塗膜面に油性成分を含む薬剤等が付着すると、性能が損なわれるおそれがあります。

■近紫外線カットフィルムに関する注意

①ナス栽培とミツバチを利用する栽培には使用できません。②病虫害に対する効果は抑制効果であり、殺虫・殺菌効果ではありません。作物の状況に応じた適切な防除作業を行ってください。③生育が旺盛になることがあります。草勢に見合った肥培管理を行ってください。④地域やハウスの使用条件により、UVカット持続性に違いが発生することがあります。

★近紫外線カットフィルム下でのマルハナバチ利用について

ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量などによって、飛翔に差が出る場合があります。詳しくは、マルハナバチメーカーにお問い合わせください。

取扱店

※この製品の内容は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

MKVアドバンス株式会社

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル TEL.03-4334-4636



当社ホームページへ

23.09.10-BK(M)